

こんにちは！  
地域  
おこし  
協力隊  
です

井上 鎮夫 隊員

七ヶ宿に移住して1年が過ぎました。振り返ってみると、あっという間の1年でした。最初は体力的に慣れず、大変なことも多かったのですが、今は自然の中で体を動かすことが爽快です。

これまでは、水稲作業と炭焼きのお手伝いを一通りやってきましたが、これからは間もなく完成する炭窯で炭焼きできるようになること、田んぼ1枚を自分で作ってみることが目標です。経験しないと分からないことがたくさんあると思うのでまずは自分で作業し、一次産業の下支えをしたいと考えています。

七ヶ宿の夏は都会と比べると涼しいですが、炭焼きしているととにかく暑い！麦茶の消費量がとんでもないことになっているここ最近です。



あずなびあまつり  
いよいよ開催

●日時 9月19日(月・祝)  
11時30分～16時

(開場：11時)

●会場

- ・仙南芸術文化センター  
(えすこホール)
- ・大河原町総合体育館  
(はねっこアリーナ)

映画「ちえりとチェリー」

8月7日、七ヶ宿町の風景を参考に制作された映画「ちえりとチェリー」の上映会を開催しました。

実際に映画に使われた人形が登場するなど親子で楽しめた映画鑑賞会でした。



喜びと感動ある式典でした  
成人式実行委員会

新成人のみなさんおめでとうございます。

第68回成人式の企画・準備をしてきた町内有志で構成する、11名の実行委員の頑張りとある活動は、新成人にとって喜びと感動できる式典になりました。

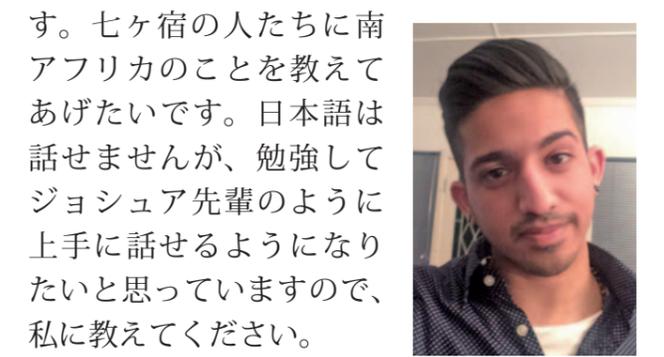
今後の活躍をご期待しております。



こんにちは七ヶ宿の皆さん

私はジェイソンです。南アフリカから来ました。25歳の七ヶ宿町の新しいALTです。スポーツが大好きで、特にサッカーが一番好きです。ファッションや音楽もまた大好きです。

私が日本に来ることを決めたのには理由があります。日本には強い文化と歴史があること、また世界中のファッションの中心であるということ、そして日本の人々が偉大であるということです。私は日本の文化や社会に参加したいと思っていて、教師になることがそうするための1番良い方法だと信じています。



Hello Shichikashuku,  
Watashi wa Jason des. Watashi wa Minami Afurika kara kimashita. Watashiwa ni ju go sai and I am the new ALT in Shichikashuku. I love sport, especially soccer. I also love fashion and music.

I decided to visit Japan because it has strong culture and history, it is also a fashion capital of the world and the people are great. I want to be a part of Japanese culture and society and I believe the best way to do so is by being a teacher. I want to teach the people of Shichikashuku about South Africa. I do not speak any Japanese but I hope to learn and be as good as Joshua senpai, so please teach me.

「東光寺山門」保存  
改修工事に助成金

町の指定文化財「東光寺山門」が、平成26年12月の大雪で屋根が壊れました。その保存改修工事を行うため、檀家で鹿園山東光寺山門保存対策事業実行委員会を設立し、工事を実施することになりました。

この保存改修工事に対し、東日本鉄道文化財団から地域文化事業支援として60万円が助成されることになり、承認書の贈呈式が7月25日に水と歴史の館で行われました。東日本鉄道文化財団事業部長中村真一氏から保存対策事業実行委員会委員長の高橋龍郎氏に贈呈されました。

【工事の概要】

保存改修工事  
総予算 885万円(町補助金340万円、東日本鉄道文化財団助成金60万円、東光寺護持会485万円)

水と歴史の館  
企画展記念講演開催

7月23日に水と歴史の館で、「短編『七ヶ宿村』『父』」に見る古山高麗雄の人生」と題して、記念講演を開催しました。講師は、ノンフィクションライターで、戦争小説家古山高麗雄伝を出版した「玉井子精宏」氏で、古山高麗雄氏の娘さんや、ゆかりの方々約30名の参加がありました。

講演と寄席文字で納涼

8月6日、活性化センターにおいて70名の皆さんが、「四谷怪談」などの講演(一龍齋貞鏡)や寄席文字(春亭右乃香)披露を愉しまれ、「大変楽しい一時」「再演を期待」など大好評でした。

